

～お知らせ～

令和7年1月～3月相談日

日程	相談名	時間	会場
1月15日(水)	よろず行政相談	9:30～11:30	山村開発センター
2月19日(水)			川根本町文化会館
3月19日(水)			山村開発センター
1月29日(水)	弁護士による 法律相談	10:00～15:00	川根本町福祉センター
2月26日(水)			山村開発センター

※担当相談員が皆さまの相談に応じ、秘密厳守のもと問題解決に努めます。

※いずれの相談も**無料**です。ただし、法律相談のみ予約が必要です。

備品・レクリエーション用具の貸出し

社会福祉協議会では、サロン・居場所の活動のほか、学校・地域での活動に活用していただける、備品やレクリエーション用具の貸出しを行っています。

また、ボッチャやモルックなど、活用にあたってのお手伝いとして、職員派遣も行っていますので、お気軽にお問合せください！



収集活動の紹介

～誰もが気軽に始められる活動～

社会福祉協議会では、誰もが気軽に始められるボランティア活動として、使用済み切手・ペットボトルキャップの収集を行っています。

是非、ご協力ください。

なお、**収集場所については、社協事務所(福祉センター)**となりますので、お願いします。



善意銀行事業



(9月1日～10月31日)

心あたたまる善意をありがとうございます。

【寄付金の部】 匿名希望 1 名 様

【寄付物品の部】 川根茶業青年団 様



新品・中古タオル寄付のお願い

みどりの丘・みどりの丘えまつでは、自主製品作成の材料となるタオルの寄付を受け付けています！

ご提供いただける物がありましたら、よろしくお願いします。

《みどりの丘》

新品タオル

《みどりの丘えまつ》

新品・中古タオル



第67号

かわねほんちょう社協だより

2024年
11月28日発行



みどりの丘・みどりの丘えまつ利用者と
民生委員・児童委員の交流会を実施しました！



笑顔あふれる
地域づくり！



農業体験ジャガイモ収穫、グラウンドゴルフを通して、就労継続支援B型事業所と地域の方々との“つながりづくり”となる楽しい交流会となりました！

この事業は、赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています！

内 容

- P1 会費のお礼・今後の社協の取り組み
- P2 社協の取り組みの報告
- P3 お知らせ

社会福祉法人川根本町社会福祉協議会

〒428-0415 川根本町上岸90番地（川根本町福祉センター）

電話 0547-59-2315 / FAX 0547-59-4139

公式SNSで情報発信中！



ホームページ



facebook

令和6年度社会福祉協議会会費のお礼

～社会福祉協議会会費にご協力頂き、誠にありがとうございました。～

このたび、令和6年度における川根本町社会福祉協議会会費へのご協力をお願いしたところ、多くの方々にご賛同とご協力を頂きました。ご協力頂きました皆様に心からお礼申し上げますと共に、ご協力にあたり、お世話をして頂きました区長の皆様を始め、関係役員、法人、企業、福祉団体の、皆様方に深く感謝申し上げます。皆様からお寄せ頂きました会費は、本会の貴重な活動財源としまして、川根本町の地域福祉推進の為、各種福祉事業に活用させて頂きます。今後とも変わらぬご理解と温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

令和6年度納入実績

総額 1,446,000円

会費種別	件数	金額
普通会費	33地区	1,160,000円
賛助会費	45名	74,000円
特別会費	61先	212,000円



フクシ君

令和6年10月30日現在

今後の社協の取り組み

子どもの居場所づくり講演会

赤い羽根共同募金助成事業

参加者
募集!

子ども達の育ちのために私たち一人ひとりができることはあるはず・・・
実際に子どもの遊び場・子どもの居場所づくりを実践されている方の生の声を聞く講演会を開催します!

日時 令和6年12月22日(日) 午後1時30分～午後4時00分

会場 川根本町文化会館 1階「保健研修室」

演題 「子どもたちへのまなざし」

講師 NPOゆめ・まち・ねっと 渡辺達也・美樹さん

※詳しくは別紙チラシをご確認ください!



第2回災害支援ネットワーク連絡会

参加者
募集!

第1回に引き続き、日頃からの『顔の見える関係づくり』のための連絡会を開催します!

日時 令和7年1月18日(土) 午前9時30分～正午

会場 川根本町山村開発センター2階「大会議室」

内容 被災者支援制度について、情報共有の方法を考える他

講師 司法書士法人つなぐ 代表 増田真也さん

※お問い合わせ・お申し込みは社会福祉協議会まで。



社協の取り組みの報告

学校と連携した取り組み

三ツ星学園7年生、光の森学園8年生を対象に、認知症サポーター養成研修、車いす体験及び高齢者疑似体験を行いました。

この福祉学習を通して、福祉を身近に感じ、【誰もが幸せに暮らせる地域】のために自分たちができることについて考える機会となりました。

今後も学校と連携した取り組みを進めていきます。



地域の困りごとに対して活動する担い手づくりの取り組み

地域社会や家族関係のつながりが弱くなり、孤立しやすい社会へと急速に移行し、人と人との繋がりが求められている今、地域で困りごとを抱えている方のために活動する地域の担い手の育成として「話し相手ボランティア育成講座」を開催しました。講座では、上手なコミュニケーションの取り方や傾聴の心構えなどを学び、実際にケアラズカフェに参加して傾聴スキルの実践を行いました。

今後も地域で活躍する人を増やし、活動の第一歩を応援できる取り組みをしています。

地域で活動している人同士の交流・情報交換の場づくり

町内には地域の方々に運営されている通いの場である、「ふれあいいきいきサロン」「居場所」があります。日頃は、それぞれの地域で活動しているため、なかなかお互いに交流する機会がありません・・・

そこで、運営に関わっている方々の交流と情報交換を目的とした座談会♪を開催しました。この座談会♪を通して、お互いの情報交換や運営に関する悩みや課題などを皆で共有ができ、とても有意義な時間となりました。

今後も地域の通いの場の推進につながる取り組みをしていきます。



近隣市町社協と連携した取り組み

焼津市・藤枝市・島田市・牧之原市・吉田町・川根本町の4市2町の社会福祉協議会が連携し、平時からの顔の見えるつながりづくりを目的に「災害」をテーマとした、地域向けや職員向けの研修会等を開催しています。

この取り組みによって、広域での連携・協働の大切さを改めて学び、日頃からの連携について考えるきっかけとなっています。

今後も災害時にも生きるネットワークづくりを目指して取り組みをしていきます。

